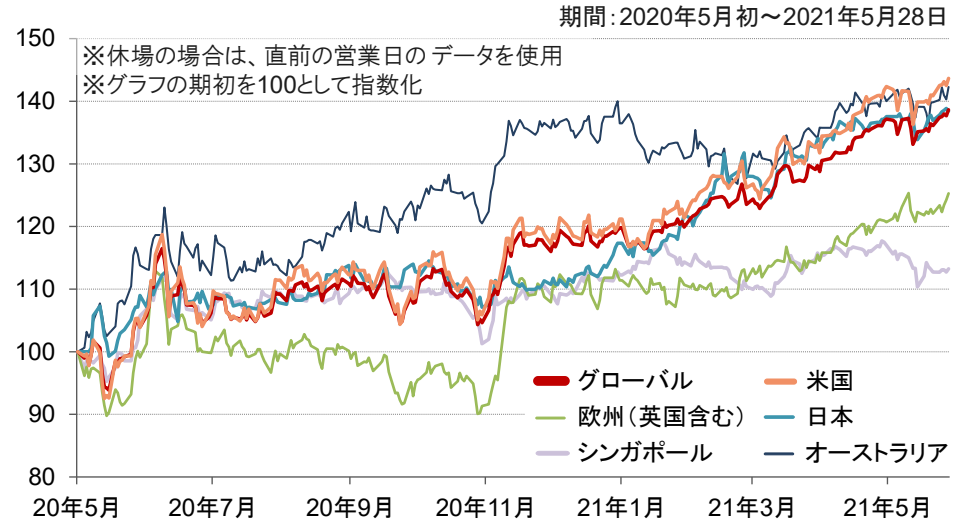


先週(5月24日～5月28日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、欧米の金融当局関係者による相次ぐ発言から金融緩和縮小観測が落ち着きをみせ、長期金利が低下基調となったことや、経済正常化への期待を背景に、欧米を中心に全面高となり、全体では前週末比+1.9%となりました。

- 米国では、複数のFRB(連邦準備制度理事会)関係者が、インフレ圧力は一時的との見解を示し、金融政策縮小に関する議論に慎重姿勢がみられたことから、週半ばにかけて長期金利が低下したことや、経済正常化への期待などを背景に、REITは小売セクターなどを中心に幅広く買われ、堅調に推移しました。
- ユーロ圏では、前週末以降、ECB(欧州中央銀行)関係者による資産購入プログラムの早期縮小を否定する発言が相次いだことが市場の安心材料となり、REITは上昇しました。なかでも、各国で飲食店などの営業制限の緩和が進むなか、ほぼ全ての保有施設で営業再開することを発表した仏小売REIT大手が買われるなど、小売セクターが堅調となりました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2021年5月28日時点(1週間前=5月21日、3ヵ月前=2月28日、6ヵ月前=2020年11月28日、1年前=2020年5月28日、3年前=2018年5月28日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	677.02	1.9	12.2	18.2	32.3	28.6
米国	1,624.09	2.0	13.9	21.0	36.4	37.1
カナダ	1,327.47	1.1	12.2	13.1	33.7	25.4
欧州(ユーロ圏)	614.25	3.9	14.6	13.7	27.4	▲ 15.0
英国	96.53	1.7	10.9	16.6	23.2	4.8
日本	538.71	1.1	8.1	24.4	29.2	35.4
香港	913.15	1.8	3.7	10.3	36.8	15.0
シンガポール	736.10	0.5	2.6	2.5	11.2	21.5
オーストラリア	919.25	1.8	11.4	4.2	23.1	26.9

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	109.85	0.8	3.1	5.5	2.0	0.4
カナダ・ドル	91.03	0.8	8.8	13.6	16.4	8.1
ユーロ	133.93	0.9	4.1	7.6	12.3	5.3
英ポンド	155.83	1.1	5.0	12.5	17.5	7.0
香港ドル	14.16	0.9	3.1	5.4	2.0	1.5
シンガポール・ドル	83.05	1.5	3.9	6.8	9.4	1.9
オーストラリア・ドル	84.72	0.6	3.2	10.2	18.6	2.6

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。